



1. しんゆり林間学校とは？

万福寺檜山公園は、新百合ヶ丘駅南口から徒歩4分。駅周辺が森だったころの記憶を残している静かな緑地です。このかけがえのない自然に囲まれて、わたしたちは「しんゆり林間学校」を実施します。「しんゆり林間学校」は子ども、若者だけでなく、全ての人に開かれている野外活動イベントです。毎年2回（各1日）開校します。

また、駅近、まちなかグリーンインフラとしての万福寺檜山公園を日常的にどう利活用するかについて草の根の目線からみんなで考えるプラットフォームとなります。



2. しんゆり林間学校運営メンバー

地元の有志6名が運営協議会を発足しました。2026年度に同会の事業が「麻生区市民提案型協働事業」に採択されました。行政、大学、企業、団体そして市民の支援を得ながら事業に取り組んでいきます。毎回の開校にあわせてボランティアの運営スタッフを学生・市民から募ります。



3. しんゆり林間学校が目指すこと

- 万福寺檜山公園というグリーンインフラの価値を再発見し、高めていきます。さらには「グリーンポジティブ」の麻生区での起点の一つとなることを目指します。
- 自然とひとのふれあい、ひととひとのふれあいを大切に、心と体の健康を増進させる場、みんなが寄り添い、支え合う場を創り出します。
- 林間学校ならではの「くつろぎ」「楽しみ」「学び」を提供します。
- まちとみどりの関係性、公園の環境共生機能を考えていきます。

4. これまでの事業経過、これからの方針

- 令和5（2023）年度、新百合ヶ丘駅周辺の公園を使った賑わいづくりの一環で、川崎市が主催となり、第一回目の野外イベントが始まりました。
- 令和6（2024）年度、区内で様々な活動を展開している市民との協働が始まりました。これにより、規模が拡大し、コンテンツが多様化しました。
- 令和7（2025）年度、「しんゆり林間学校実行委員会」が設立され、イベントを主催する団体となりました（共催：川崎市）。
- 令和8（2026）年度、「しんゆり林間学校運営協議会」に発展し、協賛、協力、後援者などと組織を拡充させていく方針を決めました。



前回（R8.3）の様子



5. 企業・団体様等とのパートナーシップを通じた、お互いにもたらしあうメリット

- 新百合ヶ丘駅周辺に居住する方の平均世帯所得は 624 万円と全国平均より高く^(※)、生活情報等への感度が高い方が比較的多く住むエリアと言えます。
※【出典】LIFULL HOME's「住まいインデックス」（国交省「住宅・土地統計調査」等を用いて算定）
- 「まちなか」にありながら自然豊かな万福寺檜山公園は、資源として小さいながら大きなポテンシャルを有しています。
新百合ヶ丘駅から 300m 圏内に位置し、商業施設等とも近接することから公園内の通行者数は多く、地元住民との新たな接点の創出機会となります。
- 市民が主体となって開催するイベントとしては比較的規模が大きく、企業・団体様の新たな地域貢献メニューとしてご活用、ご展開が可能です。

【これまで協力いただいた事業者・団体等（無償）】

まちの減災ナース・チームかわさき、
アートロジ麻生、ランタンピニャータプロジェクト、
株式会社 OPA、無印良品 新百合ヶ丘オーパ店、
ピカソ・カレッジ新百合、かざ STA、SPARK Tennis、
ペコラビール、いちかわ果樹園 etc…

しんゆり林間学校にご協賛いただくメリット

- 市民主体で開催されるイベントのパートナーとして、対外的な PR の機会を創出します。
- ご協賛活動がポジティブな社会的評価としてフィードバックされ、皆様の地域貢献機会としてご活用いただけます。
- イベント参加者のほか、公園内を通行する方の目に留まる機会となり、皆様の商品や取組に関する広報活動等の機会としてご活用いただけます。

ご協賛によりしんゆり林間学校が受けるメリット

- 皆様からのご協賛を得ている事実が、しんゆり林間学校の社会性、信頼性を保証することになります。
- 市民以外の幅広い主体から参画があることで、本イベントが広く開かれた効用を持つものとなり、「しんゆり林間学校が目指すこと」がより高次元で実現されます。
- 運営が安定化し、イベントの【継続的な開催】や【規模の拡大】が可能となります。

小さな公園に大きな自然がある！



何みなさそうなところになんでもある！

6. 主なご協賛メニュー

企業・団体様のご要望等に合わせた展開が可能です。

①地域貢献パートナー

本イベントへご協賛いただいた旨を広く広報・周知いたします。

(1) 事前配布チラシ、掲示ポスター等への掲載

イベント開催前に事前配布するチラシや当日掲示するポスター等に、ロゴや社名・団体名を記載いたします。

(2) しんゆり林間学校 Instagramへの投稿

しんゆり林間学校が運営するSNS（Instagram）にて、ロゴや社名・団体名のほか活動等をご紹介する文章（任意）を投稿、発信いたします。

②交流創出パートナー

本イベントに来場された方や公園内を通行する方の目に留まりやすい、特別な広告枠等をご用意し、来場者や通行者への交流機会、接点を創出します。

展開コンテンツ内への広告パネル等掲示

コンテンツを展開するエリアの中に、協賛企業・団体様専用の広告パネル等を設置します。参加者・歩行者が視認する可能性が大幅に向上するほか、皆様が広報・周知したい任意の内容を展開いただくことが可能です。

③出展参画パートナー

本イベント会場における3区画をお貸出しします。区画内では、本イベントの趣旨の範囲内で任意の活動を展開いただけます。

イベント会場内における区画の貸出

会場内で最も通行者数の多い「遊びの広場」において、3区画を貸出します。皆様の活動を展開する場所や、商品等のご紹介、販売機会としてご活用いただけます。

令和8年度
開催予定

【第1回】10月25日（日） 11:00～17:00		（予備日）11月1日（土）
【第2回】1月17日（土） 11:00～17:00		（予備日）1月24日（日）

発行・
お問い合わせ

しんゆり林間学校運営協議会

【Instagram】https://www.instagram.com/hinokiyama_park

